

教員の指導力を拓く調べ学習 (明星小学校)

調べ学習のステップ	昨年度の研究成果	本年度、明らかにしたいこと
<p>①課題を設定する</p>	<p>1. 学年段階に応じてテーマを設定する。 低…先生が与えてもよい。 中…グループ化、個別化の方向で 高～中学…個別の課題設定の力をつけていく。</p> <p>2. 学級全体で大テーマを与え、その中からグループ別中テーマ、個別の小テーマを設定していく。 ・最初「～について」で設定し、「疑問」「もっと知りたいこと」等から、焦点化・明確化していく。 ・個人かグループかの問題はあるが、最終的には個人である。</p> <p>3. 個別のテーマをグループのテーマにしていく場合、「広がり」より「深まり」を大事にする。 ・「はてな？」の力は、子どもの調べるエネルギーになる。</p> <div data-bbox="295 1043 853 1496" style="text-align: center;"> <pre> graph TD A(不思議だな) --- B[〇〇について] C(なぜかな) --- B B --- D(どうしてだろう) B --- E(もっと知りたいな) B --> F[グループテーマ、個別テーマ] </pre> </div> <p>※個々の共通点を探す、狭めると設定しやすい。</p> <p>4. テーマについて、疑問→調べる→わかったこと→わからないこと(新たな疑問)→調べてみよう このサイクルをスパイラル的に繰り返す。この時、先生と対話することによって導き出される問いが大事である。</p> <p>5. テーマ設定は簡単にできない。テーマが決まれば九割ができたといわれている。</p>	<p>1. 大テーマ「大友宗麟について」を、どのようにして焦点化し、グループテーマ、個人テーマとしていくか。 ・社会科授業の発展として扱う。 ・一人ひとりの疑問、もっと知りたいことを大事にしていく。 ・深まりのある調べ学習にするために、個人面談をし、一人ひとりの課題を明らかにしてあげる。 ・個々の共通点を明らかにさせたり、課題の焦点化を図っていく。</p> <p>2. 仮テーマを設定し、調べながら新たな疑問を生み出し、テーマの修正をしていく。 ・2～3回は修正していく。</p> <p>※予想されるグループテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗麟とキリスト教 ・宗麟と南蛮文化(音楽、医術) ・宗麟と食べ物 ・宗麟の領地拡大 ・宗麟時代の府内 ・宗麟の館遺跡 ・宗麟の戦さ ・宗麟と秀吉 ・大友氏の系譜と宗麟 等
<p>②見通しを立てる</p>	<p>1. 見通しを立てるとは、答えではなく、課題を解決するための見通しを立てることである。</p> <p>2. 研究計画書を書いてみるとよい。 ・テーマ</p>	<p>1. 個で調べるだけ、文献で調べるだけでは限界が予想されるので、個の能力に応じて調べたことを発表させ、宗麟の概略をつ</p>

調べ学習のステップ	昨年度の研究成果	本年度、明らかにしたいこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ設定の理由 ・その子なりの予想 ・調べる方法（どんな資料で） 	<p>かませた上で、研究計画書を書かせていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要なら、大分市の大友遺跡、先哲資料館、歴史博物館等の見学もさせる。
③資料・情報を集める	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一つの方法だけでなく、二つ以上の情報から課題を解決する。 2. 情報の信頼性を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・国、地方公共団体等の公共機関、上場企業は、信頼性が高い。 ・自分の名前で発表しているコンテンツは信頼できる。 <p>※子どもの判断は無理である。教師の支援が必要</p> 3. 学校図書館等で資料がない場合、アンケート、インタビュー、フィールドワーク等を入れる。 <ul style="list-style-type: none"> ・人々の思い・願いがわかり、自分の生き方・あり方が学習にかかわってくる。 ・取材のお願い、インタビューの仕方、アンケートの調査項目作成、お礼の手紙等、国語力の育成に結びつく。 4. CP、デジタルカメラ、ビデオ等の活用は、情報教育との関連も深まる。 5. 調べることは、自分の考えを明らかにするために、その根拠となる事実を調べていくことである。子どもたち一人ひとりの考えを確立するために調べるのである。資料は、自分の考えの裏付けである。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの読める文献は、資料を解釈した2次資料と予想されるので、可能な限り、話を聴いたり、自分の目で確かめたりした資料を使うように配慮する。 2. 国語教育、情報教育との関連を図っていく。 3. 大友宗麟のイメージを大事にし、イメージの裏付けとなる資料を探させていく。
④資料・情報を記録し、整理する	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもは「あった、あった」で「わかった」ではない。書かれている事実を発見しただけである。 2. 参考、引用、自分たちの考えを区別する。 <ul style="list-style-type: none"> ・著作権の視点からも、使用したメディアと引用した箇所を明記すること。 ・資料の改編はしない。 ・インターネットの場合は、URLだけでなく、アクセスした日付を記載することがルールである。 3. その資料から、自分はこう考えるという表現を積み重ねることが必要である。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資料の出所を、明確にさせておく。 2. 資料についての自分なりに考えを、赤ペンで書かせておく。

調べ学習のステップ	昨年度の研究成果	本年度、明らかにしたいこと
<p>⑤資料・情報をまとめ、発表する</p>	<p>〈中間発表〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 中間発表をし、中間発表検討会をする。 <ul style="list-style-type: none"> 資料の見やすさ、わかりやすさ <ul style="list-style-type: none"> 文字の量、活字の大きさ 小見出し、要約文 箇条書き、図や表、グラフ等 ※「工夫しなさい」では、子どもは伸びない。 内容のわかりやすさ <ul style="list-style-type: none"> テーマの焦点化、発表内容量、自分の言葉で ※自分の言葉で発表するためには、自分の生活（考え）と結びつけさせるとよい（人々の生き方、努力等に接することができる）。 発表の仕方のわかりやすさ <ul style="list-style-type: none"> 声量、速さ、発表方法 <p>2. 友達の意見を聞いたり、他グループの発表を聞いたりして修正していく。</p> <p>〈本発表〉</p> <ol style="list-style-type: none"> まとめ、発表させる方法は多様にある。 <ul style="list-style-type: none"> 誰に伝えたいのか（対象）、どこで発表するのか（場所）を意識させて、効果的な発表、まとめ方を考えること。 リーフレット、新聞、レポートなどでまとめさせる方法もある。 調べる過程を通して得たこと、感じたことを自分の言葉で書かせて、発表の中で付け加えさせると、発表の内容が自分との絡みで密接に生きてくる。 	<ol style="list-style-type: none"> 中間発表をし、中間発表検討会をする。 <ul style="list-style-type: none"> 資料について 内容について 発表の仕方について 子どもが気付かないことについては、教師からいくつかの方法を提示してみる。 自分の言葉で語ることのわかりやすさに気付かせていく。 プレゼン、模造紙だけでなく、多様な方法で発表させていく。 調べたことが、自分の生き方に通じていくように配慮する。 最後に、残された課題も語らせていく。
<p>その他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 調べ学習の限界について <ul style="list-style-type: none"> その子が理解できれば、どこまでかを考える必要はない。時間の中で考えればよい。 教科指導の中で・・・内容、時間に制約がある。 総合的な学習の時間も自由研究として <ul style="list-style-type: none"> ・・・制約はない 学習情報センターとしての図書館を本だけでなく、雑誌、新聞、リーフレット、ビデオ、写真、CD、DVDも揃える。電話、ファックスまで設置されるとよい。 	<ol style="list-style-type: none"> 一斉で扱う部分と、個で扱う部分をミックスさせて展開していく。

調べ学習「大友宗麟」実施計画案

学校法人別府大学 明星小学校 6年 30名

明星小学校教諭 田中 肇

1 大テーマの設定

教師側が「大友宗麟について」という大テーマを子どもたちに与える。子どもたちにとって大友宗麟に関する情報は今の段階ではほとんどないので、インターネットで大友宗麟を検索し、宗麟の人物像の概略を掴む。

2 仮テーマの設定

宗麟について調べたいことを明確にしていく。図書室での活動、パソコン室での活動と分かれることになるが、個々のテーマを徐々に絞っていき、調べたいテーマを決定する。

3 グループテーマへ

個々のテーマが重なる場合は、グループで調べるよう促す。

4 研究計画書の作成

- ・ テーマ
- ・ テーマ設定の理由
- ・ 予想
- ・ 調べる方法を明確にした計画書をグループ、個別に作成する。

※調べる方法について

テーマへのアプローチの仕方がわからない場合は教師が助言する。

5 資料・情報の収集

- ・ インターネットでテーマに関する情報を収集する。
- ・ 大友遺跡、県立図書館、先哲資料館、歴史博物館等の見学
- ・ 後のプレゼン作成のためにグループ別にデジタルカメラを貸与

6 資料・情報の整理、まとめ

- ・ パワーポイントの操作説明会
- ・ パソコン室でプレゼンの準備をする。

7 中間発表会

8 中間発表会を受けての修正

9 本発表

学 習 計 画

時間	学 習 活 動	留 意 点
1	○これからの学習課題について知る	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の偉人「大友宗麟」についてこれから調べていくことを知らせ、学習に対する意欲を持たせる。 ・プリントを配布し、今の段階で知っていることを書かせる。その後、概略がわかるビデオを視聴し、興味を持ったこと、もっと調べたいことを整理させる。
2	○仮テーマを設定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本校図書室にある資料、県立図書館で用意した資料などを見せながら、前時で「興味を持ったこと、もっと調べたいこと」を「仮テーマ」として1つに絞り、設定させる。
3 4	○仮テーマの修正をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに調べながら新たな疑問を生み出し、テーマの修正をしていく。 ・「～について」を「なぜ～か」というテーマに変えるよう促す。 ・個別のテーマが同じ子どもたちをグループにし、効率的に調べさせていく。
5	○調べたことの発表をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・この段階で調べたことを発表させ、質疑応答の時間を設ける。 ・質問に答えられない、うまく説明できないことをこれからの課題として受け止めさせ、それを次時に繋げさせる。
6	○研究計画書をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ、テーマ設定の理由、テーマについての仮説(自分なりの予想)、調べる方法を「研究計画書」に書かせ、課題を解決するための個々の見通しを立てさせる。
7	○情報の収集① 見学	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料館、遺跡などを見学し、テーマの研究を進める上で必要な情報を学芸員のお話や展示物などから収集する。 ・プレゼンを考慮に入れ、各グループにデジカメを貸与し、必要な画像を撮らせる。
8 9 10 11	○情報の収集② インターネット	<ul style="list-style-type: none"> ・中間発表会に向けてインターネットでテーマを調べる。 ・計画書に書いた自分たちなりの仮説を確かめるために調べることを押さえ、根拠となる事実をインターネットや文献から探させる。
12 13 14	○プレゼンの準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントの操作説明後、各グループごとに調べたことをまとめさせる。
15	○中間発表会で発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答の時間を設ける。 ・聞き手の児童には、以下の観点で発表を聞くよう促し、プリントに気づいたことを書かせる。 ①資料について ②内容について ③発表の仕方について
16	○中間発表検討会を開く。	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の映像を見せる。客観的に自分たちの発表を見ること、また、他のグループの発表と比較することを通して、今後の修正点を自分たちで見つけさせる。 ・前時にプリントに書いた聞き手の児童からの感想を読み、よりよい発表になるよう改善点を明確にさせる。
17 18 19 20	○修正作業をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の見やすさや分かりやすさを意識させ、文字の量を減らす、活字を大きくする、図や表にするなど、具体的に作業をさせる。 ・内容について、事実と意見をはっきり区別させる。 ・声量や速さについて専門の先生からの講義を受ける。
21	○本発表会を開く	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を招待し、各グループの発表を行う。 ・発表後、保護者に感想を言ってもらう。 ・「鮑腸」グループについては直前に調理し、発表会の中で、実際にふるまう。
22	○まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・学習全体を省みて、感想を交流させる。 ・自己評価 ・今後の課題 等

1 大テーマの設定 資料

社会 授業プリント

名前【】

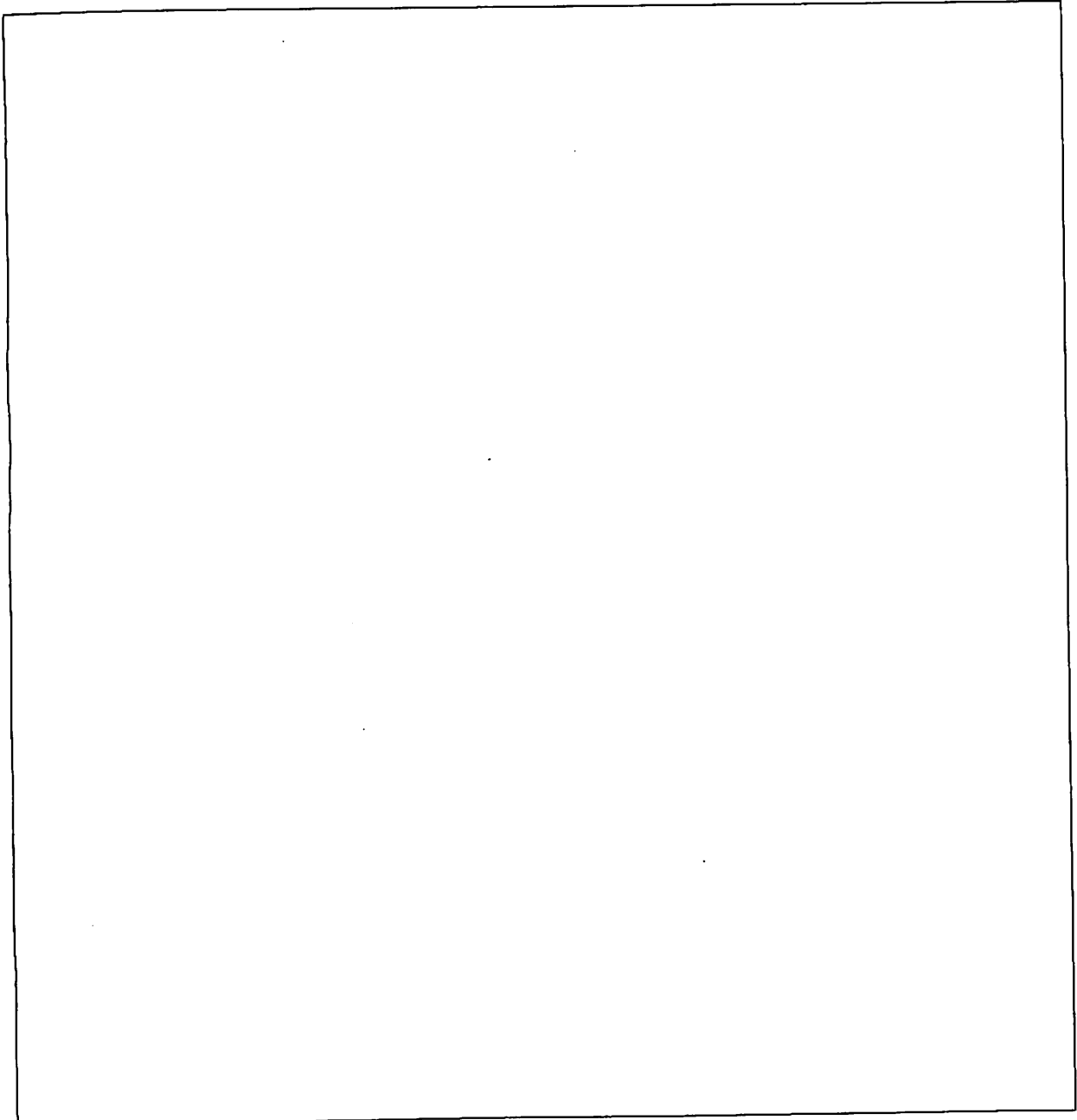
今日から、この人について調べていきます。



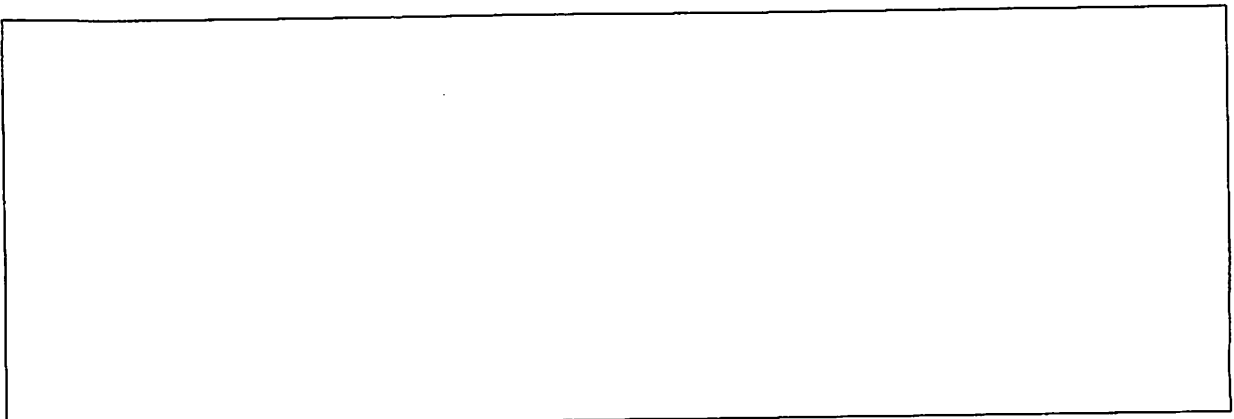
① この人は誰でしょう？

② この人の事で知っていることを書いて下さい。

- ③ 今からビデオを見ます。わかったことを下を書いていきましょう。詳しくは書けないので、箇条書きにしておきましょう。



- ④ 興味を持ったこと、もっと調べたいと思ったことを書きましょう。



2 仮テーマ

	家系図	キリスト教	二階崩れの変	戦い	ザビエル	西洋文化	鮑 腸	府 町 の 内 づ く り の
A								
B								
C		宗麟とキリスト教について						
D			二階崩れの変			西洋文化について		
E								大分の町のつくりを博多に似せたのはなぜか、大分の町のつくりはどんなものなのか
F			二階崩れの変のこと					
G	大友氏の初代から21代までの家系図のようなことをもっと調べたい							
H	大友家の家系図							
I					どうしてザビエルを招いたのか		鮑腸について	
J			二階崩れの変					
K	大友氏の系図（関係）について					日本人と西洋文化(西洋人)について		
L								
M	大友氏の家系図をもっと知りたい							
N	大友氏の1代目から終わりまでの人の名前などを調べたい			大友氏が起こした反乱や戦いについて調べたい				
O				戦い争いについて				
P				戦いの内容				
Q		どうしてキリスト教の布教を許可(保護)したのか						
R		宗麟とキリスト教			山口にいたザビエルをなぜ大分に呼んだのか			町のつくりを博多に似せたのはなぜか?
S		キリスト教を保護しようと思ったのはなぜか			なぜザビエルを招いたのか			
T								大分の町のつくりを博多に似せたのはなぜか?
U	兄弟を調べる(家族)の関係		二階崩れの変を詳しく調べたい					
V		キリスト教の保護をなぜしたのか						
W					なぜザビエルを招いたのか			
X							大友宗麟の好物の鮑腸について	
Y	家系図のつながり						鮑腸のこと	
Z					ザビエルを招いたのはなぜか		大友さんの好物の鮑腸について	
AA								
AB	大友家					大分の西洋文化		
AC						西洋文化について(言葉)		
AD	家系			戦い				

病	他の大名との関わり	南蛮貿易	ポルトガル語と日本語の共通点	宗麟の住まい	ラテン語と哲学について	大友の歴史	西洋医学について	宗麟という名前の意味
		南蛮貿易についてもっと調べたいと思った			コルジオプラテン (ラテン語、哲学) についてもっと調べたい			
						大友家が400年も続いた歴史 (400年の間の出来事)		
この似町のか								
何の病気で亡くなったのか								
			日本人と西洋人では共通した言葉があったが他に何かあるか				西洋医学とはどんなものか	
病死について								
			日本人と西洋人での共通した言葉が他にないか調べたい					
	豊臣 & 他の大名との関係など							
	秀吉や長宗我部らとの関係							
わたの								
みに似								
								宗麟という名前の意味
		南蛮貿易						
				どこに住んでいたのか				
						歴史		

3 グループテーマ

研究計画図を作成する段階で各自でテーマを決めた。10月7日段階では1つに絞っていないテーマを1つにした。

A	なぜ秀吉や長宗我部らは大友に援軍を送ったのか
B	大友家が400年も続いた理由
C	二階崩れの変はなぜ起こったのか
D	なぜ南蛮貿易をしたのか
E	なぜキリスト教を保護したのか
F	病気で亡くなる時のこととその病気がベストに似た病のこと
G	市町村名と城と大友の名の関係があるか
H	西洋医学が伝わる前の医学と伝わった後の医学の違い
I	飽腹
J	二階崩れの変はなぜ起こったのか
K	大友家が400年も続いた理由
L	ベストに似た病気がベストではないのですか
M	西洋医学が伝わる前の医学と伝わった後の医学の違い
N	市町村名と城と大友の名の関係があるか
O	なぜ宗麟もかかったベストの病気が臼杵で流行したのか
P	なぜ秀吉や長宗我部らは大友に援軍を送ったのか
Q	大友氏はどうやって勢力を伸ばしていったのか
R	二階崩れの変はなぜ起こったのか
S	市町村名と城と大友の名の関係があるか
T	府内の町を博多に似せたのはなぜか
U	二階崩れの変はなぜ起こったのか
V	市町村名と城と大友の名の関係があるか
W	市町村名と城と大友の名の関係があるか
X	飽腹
Y	飽腹
Z	飽腹
AA	西洋医学が伝わる前の医学と伝わった後の医学の違い
AB	なぜ南蛮貿易をしたのか
AC	なぜ南蛮貿易をしたのか
AD	市町村名と城と大友の名の関係があるか

調べ学習「大友宗麟」研究計画書

名前()

○テーマ 『 』

○テーマ設定の理由

○テーマについての自分なりの予想(答え)

○調べる方法

研究計画書の作成指導

テーマ

決めたテーマを書く

テーマ設定の理由

- *なぜ、そのテーマを設定したのか、その理由を明らかにさせること。
生活体験や日常生活のどんな場面で、そのテーマと関わったのかを明らかにさせる。
- *テーマは「～について」というような羅列型ではなく、「なぜだろう？」
「どうしてだろう？」「不思議だな？」というような疑問型で設定させる。
課題解決型の学習を促す。

テーマについての自分なりの予想（仮説）を書く

- *仮説という言葉が難しい場合は、予想でも良い。
調べる前に、自分なりの予想を書かせること。
- *調べながら、調べてわかったことと自分の予想を照らし合わせることで
調べるエネルギーにつなげる。

調べる方法を考える

- *例えば、図書資料で調べる・インターネットで調べる・現地調査をする・アンケートを行うなど、自分が実際に何を使ってどのように調べるのかを明らかにさせること。
- *ここでは、二つ以上の方法を考えさせ、比較・検討するように指導すること。

5 資料・情報の収集（保護者あて文書・計画書）

62期保護者の皆様

平成20年10月10日
明星小学校 6年担任
田中 肇

調べ学習「大友宗麟」の取組について

仲秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、クラスでは担任の考えた「小学校生活最後の思い出づくりプロジェクト」として様々なことに取り組んでおります。今進めているのは、『卒業制作』のとらえで全員が協力して作り上げているお化け屋敷、さらに『卒業研究』のとらえで取り組んでいる調べ学習です。

その1つ、調べ学習についてですが、来週の18日（土）活動の日に大分市方面へ調査に行きたいと思っております。詳しい日程は次の通りです。お弁当が必要となることと土曜日であるのに午後まで活動することの2点で大変ご迷惑をおかけいたしますが、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、「調べ学習」について担任は次のように考えております。

将来を展望するとき、子どもたちには、学校を卒業してからも学び続ける必要があります。学校で学んだ「知識」は、それぞれが進む道の中で必要なものはより深くなり、それ以外は徐々に薄れていきます。だからこそ将来を見据えて考えるとき、今この時期に大事なものは「自ら学ぶ力」の育成だと考えます。それを支える「学び方」を身に付けておく必要があります。62期の子どもたちにはこの力をしっかりつけて、それぞれの進路に大きく羽ばたいてほしいと願っています。「調べ学習」は、この力をつけるためにとっても効果的な学習です。大テーマ「大友宗麟」について一人ひとりが調べたいテーマを絞り、文献やインターネット、資料館や遺跡見学などを通して自ら調査し、それをまとめ発表するという経験は、単なる思い出にとどまらず、それぞれが進む道の中で必ず子どもたちの役に立つと確信しております。

保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

18日（土）活動の日の日程について

○服装

制服（合い服でも上着を着ても構いません。途中、屋外での見学もあるので各自で調整をお願いします。）

黒靴

○持ち物

お弁当、水筒、筆記用具、ノート（調べたことを書き留めるため。社会ノートでもよいし、メモ帳などを持ってきてても良いです。）、ハンカチ、ティッシュ、おしぼり、しきものなどをスクールバックに入れる。

○日程

- 8：15 昇降口前に集合（教室には入りません。）
- 8：20 バスにて東門を出発
- 9：15 大分市歴史資料館 到着
資料ビデオ視聴、館内見学、学芸員の先生への質問等
- 10：45 大分市歴史資料館 出発
- 11：15 大友遺跡体験資料館 到着
遺跡発掘現場の見学、館内での資料ビデオ視聴、昼食
- 13：00 資料館 出発
- 13：15～ 大分市内の銅像、記念碑等の見学
- 14：20 大分市 出発
- 15：00 明星小学校 到着予定

6 資料・情報の整理、まとめ

発表の手順例

名前【

】

テーマ	①なぜ調べようと思ったのか
②調べた方法	③調べた結果
④調べた感想	⑤みんなに伝えたいこと、わたしはこう考える

調べ学習 「大友宗麟」 中間発表会

名前【 _____ 】

①自分のチームについて

・よかったところ

・今後直したいところ

②友だちの発表について

・参考にしたいなと思ったこと

③他のチームの発表で気づいたこと

チーム名	よかったところ	気になるところ 改めてほしいところ

中間発表の反省

「 」チーム

・反省点

よかったところ

気になるところ

・今後、取り組まなければならないと思ったこと

内容

資料

声量や態度